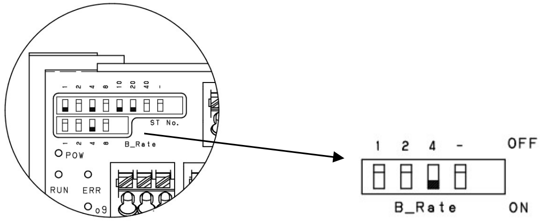
５．伝送速度設定スイッチの設定方法

CCーLink通信の速度を設定するDIPスイッチで、値は０～４が設定可能です。
（５以上に設定しないでください。）



値	伝送速度
0	156kBPS
1	645kBPS
2	2.5MBPS
3	5MBPS
4	10MBPS

上図の例では伝送速度を１０MBPS（４）に設定しています。

６．ご使用上の注意

◆設定スイッチは電源OFFのときに操作してください。 通電中の設定変更はできません。
◆まず本装置をご使用の際は，別に用意しております取扱説明書を必ずご一読ください。
◆電源端子及び入力に仕様を越える電圧を加えますと故障したり，発煙・発火等の危険性がありますので必ず仕様どおりの電圧を加えて下さい。
◆感電防止のためFG端子は必ずアースしてください。
◆落下させたり乱暴な扱いをしないで下さい。
◆金属片などの導電性物質が本体内部に入らないようにして下さい。故障および事故の原因になります。
◆万一結露した場合は，完全に乾くまで放置してから通電して下さい。そのままの状態で通電しますと感電などの事故の原因になります。
◆可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は行わないで下さい。万一ガスが漏れてユニットの周囲に溜ると発火の原因になる場合があります。
◆ユニットの交換などにより信号線を外す場合，活線状態で行いますと信号線のショートや混触等により他のユニットの動作に影響を及ぼす事があります。また場合によっては装置を故障させる原因にもなりますので必ずマスターコントローラー（またはこれに相当するインターフェイスユニット）の電源をOFFにした状態で行って下さい。
◆次のようなところに設置または保管をしないで下さい。故障の原因になります。
・仕様値を越える温度・湿度環境の場所。
・水分，油分が当たる場所。
・粉塵や腐食性ガスのある雰囲気中。
・衝撃の加わる場所および加振器等の振動発生源の振動が著しく伝わる場所。
◆万一本装置に異常が認められたときは，速やかに電源を切って下さい。そのまま通電されますと重大事故の原因になります。（修理のときは何が起こったかをご連絡下さい。）

７．その他のご注意

◆本装置を使用したシステムを設計される場合，システム側にてフェイルセイフとなるよう万一の故障に対する適切な処置を講じた上でご使用願います。
◆本装置は人命に係わるシステムや医療機器など極めて高い信頼性が必要とされる用途には使用しないで下さい。

記載内容は，お断りなく変更することがありますのでご了承ください。

No. TKNC8S8RUR001

リモートI/Oコネクタ

ＴＫＮ－Ｃ Unit Type

製品仕様

型式　ＴＫＮ－Ｃ８Ｓ８Ｒ－ＵＲ

８点ＤＣ入力８点接点出力ユニット

東朋テクノロジー株式会社

エレクトロニクス事業本部
〒607-8232　京都市山科区勧修寺福岡町270
TEL　075-594-0199
FAX　075-594-7946

1．基本仕様

動作温湿度	－10℃～＋55℃、20～85%RH（結露なし）
保存温湿度	－20℃～＋75℃、5～90%RH（結露なし）
耐振動	JIS C60068－2－6 周波数範囲：10～55Hz、定加速度：19．6m／S^2 掃引回数：XYZ各方向10回
使用雰囲気	腐食性、可燃性ガスがなく、導電性の塵埃がないこと
使用電源	DC24V±10%
通信方式	CC－Link

2．ユニット仕様

ＴＫＮ－Ｃ８Ｓ８Ｒ－ＵＲ

項目			内容
品名			8点DC24V入力、8点接点出力ユニット
入力部	入力電圧		DC24V
	入力抵抗		5.6KΩ
	入力電流		約4.3 mA
	ON 電圧/OFF電圧		17V以上/10V以下
	応答時間	OFF → ON	1.5 ms以下(DC24V時)
		ON → OFF	1.5 ms以下(DC24V時)
	入力点数		8点
	コモン極性		8点につき1コモン、プラスコモン
出力部	最大出力電圧		AC250V/DC30V
	最大出力電流		2A（1回路）
	最大出力突入電流		5A（1回路）
	最小負荷電流		1mA(DC5V)
	応答時間	OFF→ON	10 ms以下
		ON→OFF	10 ms 以下
	接点寿命	機械的	1000万回以上
		電気的	10万回以上(定格出力電圧、電流、抵抗負荷)
	出力点数		8点
絶縁方式			フォトカプラ絶縁
接続方式			スクリューレス端子台接続
外形寸法			外形図を参照
電源電圧			DC21.6 V～DC26.4 V
消費電力			3.4W以下
重量			170g以下

《信号配置表》

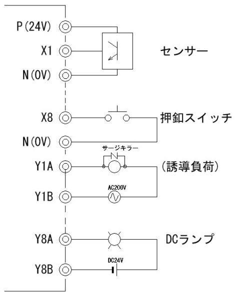
CON1	CON5	CON9
1 P(24V)	1 P(24V)	1 Y9A
2 X1	2 X5	2 Y9B
3 N(0V)	3 N(0V)	3 Y10A
		4 Y10B

CON2	CON6	CON10
1 P(24V)	1 P(24V)	1 Y11A
2 X2	2 X6	2 Y11B
3 N(0V)	3 N(0V)	3 Y12A
		4 Y12B

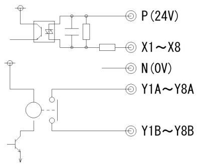
CON3	CON7	CON11
1 P(24V)	1 P(24V)	1 Y13A
2 X3	2 X7	2 Y13B
3 N(0V)	3 N(0V)	3 Y14A
		4 Y14B

CON4	CON8	CON12
1 P(24V)	1 P(24V)	1 Y15A
2 X4	2 X8	2 Y15B
3 N(0V)	3 N(0V)	3 Y16A
		4 Y16B

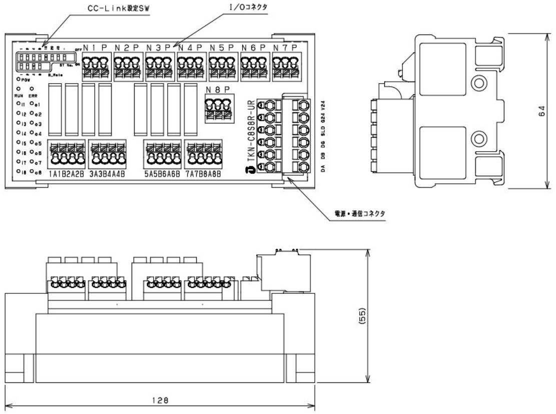
《外部接続例》



《入出力回路》



《外形図》



3．CC-Linkコネクタ端子説明

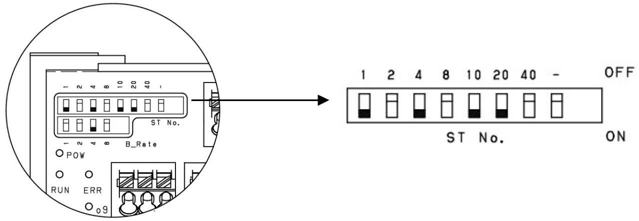
SLD（接地線）、DG（黄）、DG（白）、DA（青）・・・・CC-Link通信ラインです。

下記コネクタとCC-Link専用ケーブルで接続してください。
・コネクタ：TKFC 2,5/4-ST-5,08　　・ケーブル：FANC-110SBH

V24、G24・・・・DC24V供給用の端子です。

4．局番設定スイッチの設定方法

TKN-Cの局番設定には下図ディップスイッチを使用しています。局番は1から64まで設定できます。



ディップスイッチには、上図のように1,2,4,8,10,20,40の2進化10進数による重みが付けられています。
上図の例では、局番35に設定しています。